2006 年度

科 目 名 基礎ゼミナールⅡB	対 象 学 科 ・ 学 年 人 間 人 社 2 回 生	担 当 者 林 進
授 業 テ ー マ フロイトの自我論と欲動論（メタ心理学）を読む		
授 業 の 概 要 と 目 標 フロイトの自我論と欲動論を輪読する。テキストとしては、まずは比較的短文の「エディプスコンプレクスの崩壊」（1924年）、つぎには比較的長文の「自我とエス」（1923年）を選ぶ。日本語訳で読むが、ときどきドイツ語原文や英語訳も参照する。		
評 価 方 法 平常点、出席重視		
テ キ ス ト プリント配布	著 者	出 版 社
参 考 書 授業中に指示	著 者	出 版 社
授 業 ス ケ ジ ュ ー ル ・ 内 容 1. 「エディプスコンプレクスの崩壊」 2. 「自我とエス」（1） 3. 「自我とエス」（2） 4. 「自我とエス」（3） 5. 「自我とエス」（4） 6. 「自我とエス」（5） 7. 「自我とエス」（6）		